

CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.0)

1-1 建物概要				1-2 外観	
建物名称	高砂2丁目計画	階数	地上8F	外観パース等 図を貼り付けるときは シートの保護を解除してください	
建設地	県福岡市中央区高砂2丁目1号4-1、1	構造	RC造		
用途地域	商業地域、準防火地域	平均居住人員	644 人		
地域区分	7地域	年間使用時間	4,380 時間/年(想定値)		
建物用途	事務所、飲食店、	評価の段階	実施設計段階評価		
竣工年	2022年2月 予定	評価の実施日	2022年1月7日		
敷地面積	1,313 m ²	作成者	原澤 孝勇		
建築面積	709 m ²	確認日	2022年1月7日		
延床面積	5,451 m ²	確認者	原澤 孝勇		

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.0 ★★★★★</p> <p>環境品質 vs 環境負荷 L</p>	<p>★☆☆☆☆</p> <p>標準計算</p> <p>①参照値 100% ②建築物の取組み 78% ③上記+②以外の 78% ④上記+ 78%</p> <p>(kg-CO₂/年・m²)</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質 Q のスコア = 2.6</p>		
<p>Q1 室内環境 Q1のスコア = 2.8</p>	<p>Q2 サービス性能 Q2のスコア = 2.6</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.2</p>
<p>LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 3.5</p>		
<p>LR1 エネルギー LR1のスコア = 4.1</p>	<p>LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 2.8</p>	<p>LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.2</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合 省エネルギー化を意識された計画をしている。</p>		<p>その他</p>
<p>Q1 室内環境 人の健康等に悪影響を与えない衛生環境を確保した計画。法に沿った設備設計をしている。</p>	<p>Q2 サービス性能 利用者の意図に合わせた計画をしている</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) 可能な限り緑化している。</p>
<p>LR1 エネルギー BPI_m = 0.83 BEI_m = 0.63 外皮性能、設備性能共に省エネルギーとなるよう配慮</p>	<p>LR2 資源・マテリアル 環境に配慮した断熱材の採用 雨水・雑用水の利用</p>	<p>LR3 敷地外環境 地球温暖化への配慮をしている。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される